

# ひとなる

発行：白川町教育委員会  
—「白川を愛し、たくましく心の  
あったかい子を育む美濃白川」—

## 2025夏 志の芽を培う

節目を大切に次へ進む！

### <8月23日(土) 海山交流事業 報告会>

海山交流事業として7月22日(火)から7月24日(木)まで宮古島を訪問した児童が、8月23日(土)に学んだことの報告会を行いました。会では全員が感じたこと、学んだことを自信をもって発表しました。ぜひ、この体験で得られたもの(力)を日常の生活に活かし、仲間にも広げてくれることを期待します。



↑引率した教育委員会の職員が一連の報告をする中で、所々、児童に質問をしました。

また、各校の代表児童が成果と今後に向けての決意を発表しました。みんな堂々と語っていました。



↑教育長が児童の研修中の様子や発表会の様子等を踏まえ、頑張りを評価しました。



一月には宮古島の児童が白川町にや  
つてきます。今から楽しみです。

以下に児童の振り返りを紹介します。

宮古島の暮らしには、様々な工夫があることが分かりました。僕が暮らしている白川町にも、僕の知らない工夫がされていると思います。もっと白川町のこと知りたかったです。

宮古島では、公園でBBQをした時に、サイクリングをしたり、遊んだりしている人をいっぱい見かけ、白川と比べると「活気があるな」と感じました。白川も活気のある町にするには、美しい自然を大勢の人にもっと知ってもらいたいと思います。また、町の中心にできる新しい役場は、白川の木を使って、すごくきれいな建物ができそうなので、その周りにお土産屋、カフェなどができて、宮古島のように観光客が町の中を歩いている、そんな白川町になってくれたら嬉しいです。

この研修で白川とは違った文化や自然の違い、宮古島「ならでは」のものを知れました。これから先、いろいろな考え方や価値観の違う人と出会うと思います。ただそれは、その人が育ってきた文化の違いが関係していると思います。その受けとめ方の大切さをこの宮古島研修で学びました。

## 町が大切にしている「言葉を育て」ってどういうことだろう？

【言葉のシャワーを浴びせるとき】 ～赤ちゃんの頃の関わりから～

18年前のことです。赤ちゃんを抱っこし、語り掛けるお母さんがいました。「〇〇ちゃん、おはよう」「〇〇ちゃん、いい子だね～」「〇〇ちゃん、ご機嫌だねー」「〇〇ちゃん、どうしたんでちゆか～」…。もちろん、赤ちゃんから言葉は返ってきません。我が子の表情や動作に合わせ、温かい言葉をかけ続けるお母さんがそこにはいました。きっと、日常的にこのような言葉掛けをしていたことが伺えました。

その後、18年ぶりに会ったその子は、人の心の痛みを分かってあげられる温かい大人になっていました。18年前のお母さんは、温かい言葉を浴びせ続けることで、人に温かく接する心を注ぎ込んでいたんだと思いました。

一方、最近のことですが、ある都市の子育て支援センター（白川町ではありません）に行った時、同じように赤ちゃんを抱っこするお母さんがいました。赤ちゃんはお母さんの顔を見てしきりに、「アー、ウー」と言葉を発していました。しかし、お母さんの目はスマートフォンの画面に注がれていました。そのお母さんは、言葉を一言も発することなく、施設を後にしました。この子はどんな風に育つのだろう？他人の子どもではありますが、その子の将来を心配せざるを得ませんでした。

【言葉のシャワーを浴びるとき】 ～思春期のおける関わりから～

ある外国のテレビ番組を見ていました。お父さんと子どもがやりとりをするこんなシーンがありました。思春期くらいの子どもの帰ってくると、晩ご飯の「ハンバーグ」を焼いているお父さんが「今日はどうだった？」と尋ねるのです。息子は「今日は最低だった」と言うのですが、お父さんは「そうか、そうだったか…。もうすぐハンバーグができるから待ってろ」と言って黙って子どもの「今日の最低の中身」を聴くのです。お父さんは「どういうことだ」「何があった」「どうしろ」と聴きだそうとせず、子どもの話をひたすら聞き（傾聴し）続けるのです。

子どもは「それは本当に最低だったな」と受け止め、共感してもらえる安心感があつたから話すことができたのでしょう。「これを言ったら言い返される」「怒られる」「親の価値観を押し付けられる」と思わせたら、子どもが自分に起こった出来事を話すことはないのではないのでしょうか。日頃の関係が「話すのをやめよう」と思わせなかったのだと考えます。

上記のことは、いずれも「言葉の伝え合い」にはなっていないように思えますが、互いに伝え合っているように感じませんか？ これは、町で大切にしている「言葉を育て」ということの一端を端的に表したものではないかと私は考えます。みなさんはどう思いますか？

### 10月の子どもたちの主な行事

- 10月 3日（金）名古屋研修（黒川中）
- 10月 4日（土）ふるさと佐見大運動会（佐見小、佐見保）、運動会（白川保、黒川保、光の子保）
- 10月11日（土）運動会（白川小、蘇原小）
- 10月18日（土）運動会（白川北保）
- 10月24日（金）文化祭歌舞伎（黒川中）
- 10月25日（土）文化祭・懇談会（黒川中）
- 10月30日（木）～31日（金）6年合同修学旅行（町内小学校）